

令和3年度

第2回 阿波市教育委員会定例会会議録

阿波市教育委員会

令和3年度第2回 阿波市教育委員会定例会会議録

1 日 時 令和3年5月28日(金)

開会 午後2時00分

閉会 午後2時30分

2 場 所 阿波市役所 本庁 3階 306会議室

3 出席委員

教 育 長	高 田 稔
教育長職務代理者	森 勝 正
委 員	重 清 由 充
委 員	庄 野 憲 二
委 員	西 淵 利 江

4 会議出席者

教 育 部 長	石 川 久
教 育 次 長	瀧 川 靖 治
教育次長兼教育総務課長	森 友 邦 明
学 校 教 育 課 長	坂 東 明
社 会 教 育 課 長	伊 坂 典 恭
学校給食センター所長	矢 部 泰 世
(書記) 教 育 総 務 課 主 幹	滑 田 三 美

5 付議事項

- (1) 前回会議録の承認について
- (2) 教育長の報告について
- (3) 準要保護の認定について
- (4) 教育委員会事務事業の点検及び評価について
- (5) その他

会議の大要は、次のとおり。

【高田教育長】定例会を開会する旨を告げる。

(1) 前回会議録の承認について

【高田教育長】会議録について何かございますか。

〈質 疑〉

なし

【高田教育長】「前回会議録について」を承認する旨を告げる。

(2) 教育長の報告について

【高田教育長】4月28日から5月28日までの、主だった教育委員会行事について報告。

〈質 疑〉

なし

【高田教育長】「教育長の報告について」を了承する旨を告げる。

(3) 準要保護の認定について

【高田教育長】事務局に説明を求める。

【坂東学校教育課長】準要保護の認定について説明。

〈質 疑〉

なし

【高田教育長】「準要保護の認定について」を了承する旨を告げる。

(4) 教育委員会事務事業の点検及び評価について

【高田教育長】事務局に説明を求める。

【森友教育総務課長】教育委員会事務事業の点検及び評価について説明。

〈質 疑〉

なし

【高田教育長】「教育委員会事務事業の点検及び評価について」を承認する旨を告げる。

(5) その他

【高田教育長】委員、事務局に何かあるか尋ねる。

【庄野委員】お願いします。新聞にコロナのことが良く出ているのですが、徳新の中に県内の学校で2名以上新型コロナウイルスが学校で発生した場合に、教職員、児童生徒全員のPCR検査を実施すると新聞に出ていました。富岡東中学・高校で実施をした時に、教職員の方が手伝いをしたともありました。そのことについて、いろんな意見が新聞に出ていたと思います。阿波市でもし出た場合に、どういう方法で対処するのかを相談しているのでしょうか。

【瀧川教育次長】新聞報道があったことは存じあげております。新聞報道前に、教育委員会としては各学校に配るビニールエプロンを手配しておりました。その後新聞報道がありましたので、感染予防対策のために各校にはお配りをしております。保健所と相談をしながら、どういうふうに検査をしていくかが決まっていますが、あの新聞報道がありましたので、先生方が直接検査に参加しないような形で、保健所や県教委と相談しながら対処していきたいとは考えております。

【庄野委員】唾液を採取して送るのですか。

【瀧川教育次長】そうだと考えています。

【庄野委員】教職員にも手伝ってもらってするのですか。

【瀧川教育次長】家庭で実施することになりますので、保護者の手伝いのもとで実施することになると思います。

【庄野委員】新聞に載っていたように、ドライブスルー方式とかそんなやり方ではないのですね。

【瀧川教育次長】そうですね。今回の場合は、ご家庭のご協力のもと送るということです。

【庄野委員】きちんとは決まっていないのですか。

【瀧川教育次長】説明した方向に決まっています。

【庄野委員】わかりました。先生に手伝ってもらったら先生方に不安とか負担があったというふうに新聞に載っていたので、ああいう方向は止めた方がいいと感じました。

【瀧川教育次長】2人以上出た時の検査については、先ほど申しましたように、家庭に送付された検査キットを検査会社に送るという形になっているので、富岡東中高でやった方式とは別の形になっています。

【重清委員】各家庭でする場合は、各家庭に検査結果が送られてくるのですか。

【瀧川教育次長】学校です。学校としては検査を希望する子どもたちの名簿を作るということと、通知結果が学校の方に届くので、その結果をご家庭にお知らせするのが学校の仕事になります。

【重清委員】希望する人だけというのは、どうなのでしょう。

【瀧川教育次長】強制的な検査は難しいと考えます。

【庄野委員】新聞には、全員のと書いてありました。

【瀧川教育次長】希望者です。

【高田教育長】それと県は5月末までと。今のクラスターの状況を見ながら、この期間だけと決めるというのも、ちょっと気になるところです。

【瀧川教育次長】2人以上というのは、教育長がおっしゃるとおり5月末の話です。

【庄野委員】6月以降になったら3人出ても、しない場合もあるということですか。

【瀧川教育次長】県教委からの文書は、5月末までの期間ということで出ました。

【重清委員】前といっしょで、濃厚接触者のみになるかもしれませんね。

【森委員】濃厚接触者は2日間しか遡らないと、先月話がありましたね。

【瀧川教育次長】多くは2日間遡る場合が多いと保健所から聞きました。例えば、昼まで学校に来ていて帰った場合と朝から休んでいる場合では、また状況が違ってきますので、3日遡ったり、2日遡ったりということで。ただ多くは2日遡ることが多いと保健所は申しえておりました。

【森委員】濃厚接触しなければ検査を受けなくていいというのも、そこからまた広まっていきそうな気もするし。保健所は、感染しているかどうかの情報を家庭に送らずに、まず学校に送ってそっちから入ってくるということに、拒否反応を示す家族も出てくるかもしれないし。学校としては、その情報はきちんと把握しておかないと、それ以後の対応について出来ないのを把握したいというのは当然のことですが、それを嫌がる保護者も個人情報だからという理由で中には出てくるのではないですか。かと言って、直接保護者のところに連絡がいった学校が感染したかどうかかわからないというのも、非常に困りますね。これ難しいところですね。

【瀧川教育次長】県教委の方から示されている基準がそうなっていますので、保健所から多くは2日遡っている場合が多いですとお聞きしております。

【森委員】そのやり方は5月末までということですか。

【瀧川教育次長】PCR検査をするのは5月末までの期間の中でということで、県教委からの文書は出ていました。

【森委員】子どもにもワクチンが接種できるようになれば、安心なんでしょうが、そこまではなかなかですね。

【高田教育長】ほかに何かございませんか。

【森委員】前にタブレットパソコンの不具合について出ていたと思いますが、新聞にもありましたけれども、その後いつまでぐらいに修理が出来て、どういうふうに今後活用していけるかという道筋はたっているのですか。

【坂東学校教育課長】学校教育課ですが、昨日のタブレット不具合ということで新聞に載っていたと思いますが、以前5月14日にも新聞の記事に載っております、今回も前回と同様に同じ機種でバッテリーの膨張によって本体及びキーボードに破損が生じたという

ことになっております。これは県教委からも確認はしているところです。新聞記事にも載っていたのですが、阿波市のタブレット端末も県の共同購入に基づいて、こちらにも2,700台あまり納入しているところです。同機種でその機種が含まれている可能性があるということで、県教委はメーカーに言って該当する機種と同じ端末すべてを、回収及び点検を業者がするのですが、そういうことをするという方向性は打ち出しているところです。

【森委員】ということは、まだ回収もされてないし修理も出来ていないということですか。

【坂東学校教育課長】今のところは、そうです。一応先ほども申しました15,000台ありますので、一度にチェックをしたり回収することは無理な話なので、順次阿波市は何番目という形で、今後回収して点検を業者がしていくと思います。前回もあったのですが、不具合が出ているのが、徳島市で17,000台中の3台ということです。業者の説明では、スマホとかでも時々バッテリーが膨らんで不具合が起こるということがございます。その率と比べると若干少ないようです。ということですが、生徒が使っているということでこちらとしても安全確認は十分しないといけないと思っています。県からも指示がありましたとおり、日中先生が目が届く時は、充電器をさして作業をすることもありますが、授業が終わった後、先生が帰った後には必ず電源を抜いて帰るようにしており、留守中にそういうことが起こらないような措置はしているところです。

【森委員】使用中に発火して子どもがけがをするようなことは、今まではないのですね。

【坂東学校教育課長】 ないです。

【森委員】古い携帯の時に、充電しながら同時に使用をするとバッテリーが膨らんできて、故障するとか破裂するようなことは聞いたことがあります。そういう使い方をしていたからではないのですか。

【坂東学校教育課長】 その詳細については、情報が入っていません。

【石川教育部長】おそらく夜間に充電をして、子どもたちもタブレット端末なので自由に持ち運びができる状態で使用すると思いますので、充電中に使用するケースはないと思います。また個体差によってそういう現象が発生するということはあると思います。今のところ阿波市に納入されている端末につきましては、そういった現象は出ておりません。

【森委員】この件によって、子どもがけがをしたりしてパソコンを見ただけでちょっと触るのが消極的になるようではいけないので、そこらへんの十分な対策ができたらと思っています。

【高田教育長】 この件につきましては、よろしいでしょうか。

【各委員】 はい。

【高田教育長】 ほかにございませんか。

【森委員】 昨日かな、体育でマスクを着用しながら持久走をしていて、それで問題になっておりますけれども、阿波市ではそういうことはないと思いますが、対策するなり各学校に注意するなりしていけないといけないという気がしますが、庄野先生、この時期に持久走

をすることはないですよ。

【庄野委員】2月のことだと思います。

【森委員】この時期はないですね。

【庄野委員】無理だと思います。

【瀧川教育次長】1番新しいのは、5月24日付の文書を各学校にお送りしていますが、その中に教科等の指導に関する工夫例があって、体育の授業におけるマスクの着用の必要はないけれども、感染リスクを避けるために児童生徒の間隔を十分に確保することなどの対策をすることになっているので、基本的には走っている時にはマスクは着用していないと思います。

【庄野委員】例えば、家族がうちの子は付けさせてと言ってきたら、付けさせるのですよね。強制的に外せとは言えないし。

【瀧川教育次長】熱中症のこともありますので、体調を管理しながらということになるので、保護者と連絡を取りながらしないといけないと思います。

【庄野委員】私も冬場マスクをしてランニングをしたことがありますが、とてももちません。ちょっと走ったら息苦しくなりました。

【瀧川教育次長】学校現場には通知がいつているので、先生方はそれを基に指導をされています。

【庄野委員】阿波市の運動会は、全部秋に変わったのですね。

【高田教育長】はい。そうです。

【瀧川教育次長】秋に全ての学校が延期してくださっています。

【庄野委員】良かったです。全国のニュースを見たら春にしているところもあるんですね。

【森委員】アラートは、今日かなり感染状況のランクが下がっていませんか。アラートは変更してないんですか。

【瀧川教育次長】状況は1と新聞に出ていましたが、まだ現状のままです。

【高田教育長】前にもお話をさせていただきましたように、とくしまアラートが3ということで、大きなイベントや行事に関しては、学校については原則、当然教育委員会の許可を求める行事もあるのですが、控えるように制限をかけているところでございます。今のところは、ほとんどの学校が協力していただいております。当然泊を伴う修学旅行とか県外へ行く遠足については、予定はしておりません。そのように活動制限をされますので、子どもたちがどれだけストレスを抱えているか心配しているところではありますが、命を守るためにとは思っております。

【重清委員】新聞に出ていましたよね。吉野中学が長崎に行く。

【瀧川教育次長】今のところはその予定ですが、これも状況を見て校長先生はおっしゃっていました。

【高田教育長】今日も婦人団体連合会の方がお世話をさせていただいて、千羽鶴が云々と言っ

ていたのですが、もしダメだったら送るという話も聞いております。ほかに何かございませんでしょうか。事務局は特にありませんか。

【瀧川教育次長】すみません。先ほどの2人以上出た場合の検査ですが、もう一度簡単に整理しますと、学校が再開されてから学校が希望者を募って名簿を作って、その名簿を民間業者に送って、業者が各家庭にPCR検査用のキットを送ってきてそれをまた民間業者に送り返すと。そして結果は学校に来るので、学校が各保護者に通知をする流れになっています。

【重清委員】学校で検査キットをもらって子どもに持って帰らすよりは、各家庭の方が安全ですね。

【高田教育長】本日の議事が全て終了したので、閉会する旨を告げる。

閉 会

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和3年5月28日

教 育 長

教育長職務代理者

委 員

委 員

委 員

教育総務課主幹